

建設観光委員会会議録

1. 日 時 平成24年1月12日(木曜日)
午前11時36分～午前11時45分
2. 場 所 委員会室
3. 出席委員 馬屋原 眞 一 委員長 萬代 泰生 副委員長
河村 淳 委員 田邊 諄祐 委員
下井 克己 委員 岩本 明央 委員
秋山 哲朗 議長
4. 欠席委員 村上 健二 委員 有道 典広 委員
5. 欠 員 1名
6. 出席した事務局職員
岩崎 敏行 議会事務局主査 岡崎 基代 議会事務局主査
7. 説明のため出席した者の職氏名
村田 弘司 市長 林 繁美 副市長
福田 和司 総合観光部長 綿谷 敦朗 総合観光部観光振興課長

午前 11 時 36 分開会

委員長（馬屋原眞一君） 只今より建設観光委員会を開会いたします。先程の本会議におきまして本委員会に付託されました議案 1 件につきまして審査をいたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。それでは議案第 1 号平成 23 年度美祢市一般会計補正予算（第 10 号）を議題といたします。執行部より本委員会所管事項について説明を求めます。綿谷観光振興課長。

総合観光部観光振興課長（綿谷敦朗君） それでは、議案第 1 号平成 23 年度美祢市一般会計補正予算（第 10 号）についてご説明いたします。議案書の 1 - 10、1 - 11 ページをお開きください。7 款商工費・1 項商工費・4 目観光費・13 節委託料 250 万円を補正するものであります。この委託料につきましては、かねてから申請しておりました県補助金が確保されたことから、美祢市魅力再発見事業として、市内に点在しています地質、文化・歴史資産などをロゲイニングポイントとして設定し、たくさんの方に見ていただくとするものであります。A3 版のこちらの資料のほうをご覧ください。まずロゲイニングとは、1976 年にオーストラリアにおいて初めて開催されました。自然の中に設置されたポイントを地図・コンパスを使用し、制限時間内に数多く回り、獲得した点数の多さを競うスポーツであります。これを活用し、是非訪れてもらいたい場所にポイントを設定し、ポイントごとの点数に変化を付け差別化を図り、ポイント獲得上位者を表彰するなどし、誘客を図ろうとするものでございます。今年度は、このロゲイニングポイントの調査・設定をしていくものであります。なお、市内にある地質・歴史資産は、ロゲイニングポイント、イコール、ジオポイントとなるところが多いものと考えております。美祢市の魅力を再発見し、今後、市民協働によるイベント等を開催することで、ジオパーク認定に向けた取組の推進や交流拠点都市の実現が図れるものと考えております。なお、本資料の右側の上段につきましては、山口市の阿知須地域で開催された大会の概要、下段につきましては、今後の展開をイメージしたものであります。財源につきましては、議案書の前ページ 1 - 8、1 - 9 ページにございます。15 款県支出金・2 項県補助金・6 目商工費補助金・2 節観光費補助金の新しい公共支援事業交付金を充当するものであります。説明は以上でございます。

委員長（馬屋原眞一君） 説明が終わりました。本案に対する質疑はございませんか。はい、岩本委員。

委員（岩本明央君） 大変結構だと思います。財源も全く、先程申し上げましたように市のほうからの支出はゼロのようでございます。実は私、美東町の教育委員会におりましたときに、オリエンテーリングのポイントが大変難しいと、探しにくいということで、私どもそれこそ数回行きましたら確かに木が茂ったり、やぶが相当ひどいと。探すのにおもしろみがあるわけですけど、そういう点私が経験したことを一部お話ししましたけど、それで先程の説明で観光協会に委託をして、ロゲイニング協会が維持・管理というようなことをおっしゃいましたが、今後先程申し上げましたようなポイントの管理なり、またそういうふうな運営についてはどのようなご予定なりお考えか改めてお尋ねします。

委員長（馬屋原眞一君） はい、綿谷観光振興課長。

総合観光部観光振興課長（綿谷敦朗君） 只今のご質問にお答えいたします。ロゲイニングポイントにつきましては、地質遺産、例えば秋吉台上の記念碑等か弁天池、旧美祢市でいいますと大岩郷のある一つのポイントを考えております。これは今からロゲイニング協会の方と実際に市内を歩いてポイントの設定をしていくことになろうかと思っております。今後の運営につきましては、一旦ポイントを決めるというそういったノウハウ等を教えて頂ければ、あとはこちらのほうでローカルロゲイニングといえますか、独自のロゲイニングを今後とも続けていけたらと考えております。以上でございます。

委員長（馬屋原眞一君） はい、岩本委員。

委員（岩本明央君） 大体解りましたが、先程申し上げましたようにそのポイントについての特に管理なりは十分ご配慮頂くようお願いをしたいと思います。以上です。

委員長（馬屋原眞一君） ほかにございませんか。はい、河村委員。

委員（河村 淳君） これについては、まだはっきりしておらんところが多分あると思うんじゃが、ポイントの数、数なんかも今から設定をされるんであろうが、これについて数が多いほどがおもしろいんじゃろうと思うが、だいたい数をどの程度ぐらい、何点ぐらいに持っていきかがわかれば。

委員長（馬屋原眞一君） はい、綿谷観光振興課長。

総合観光部観光振興課長（綿谷敦朗君） 河村委員のご質問にお答えいたします。

1 エリアだいたい3時間分のエリア設定といたしまして、ポイント数が約30程度

を今考えております。以上でございます。

委員長（馬屋原眞一君） ほかにございませんか。はい、下井委員。

委員（下井克己君） すいません。秋吉台上も当然コースになってくると思うんですけど、秋吉台上には、今人の歩く道がございます。そこは通ってもいいんですけど、ポイントの設定の仕方によっては、近道をするために草原の中を歩いて、走って歩いてそういうふうな方もおられると思います。そういうところをちゃんと通らないようなことも考えておって頂かないと、当然県の保護協会ですかねああいうところに相談されて、そういうルール設定をきちんとやって頂きたいという要望です。

委員長（馬屋原眞一君） ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（馬屋原眞一君） それでは本案に対するご意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（馬屋原眞一君） それではこれより議案第1号平成23年度美祢市一般会計補正予算（第10号）を採決いたします。

本案について原案のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（馬屋原眞一君） 全員異議なしと認めます。よって議案第1号は原案のとおり可決されました。

以上もちまして本日の本会議で本委員会に付託されました議案1件につきましての審査を終了いたしました。それではこれにて本委員会を閉会いたします。ご審査、ご協力誠にありがとうございました。お疲れ様でございました。

午前11時45分閉会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

平成24年1月12日

建設観光委員長

馬屋原真一